

一般社団法人 尾道青年会議所

2021年度 第1回 理事予定者会議

粹

～ 前向きに、楽しく ～



日時：2020年 9月10日（木）19：00～

場所：尾道国際ホテル

第1回 理事予定者会議

資料一覽

[議事次第]

1. 第1回 理事予定者会議

[理事長予定者報告]

[資料]

- | | |
|------------------------------------|-------|
| 1. 理事長予定者・副理事長予定者・専務理事予定者所信 | 1-1~6 |
| 2. 一般社団法人尾道青年会議所 2021年度 理事会構成図 (案) | 2-1 |
| 3. 一般社団法人尾道青年会議所 2021年度 委員会構成図 (案) | 3-1 |
| 4. 一般社団法人尾道青年会議所 2021年度 所管業務 (案) | 4-1~2 |

一般社団法人 尾道青年会議所
2021年度 第1回 理事予定者会議

日時：2020年 9月10日（木）

19:00～

場所：尾道国際ホテル

次 第

1. 開 会
2. 点 鐘
3. JCIクリード唱和
4. JCIミッション唱和
5. JC宣言文朗読並びに綱領唱和
6. 出席者の確認
7. 配付資料の確認
8. 議事録署名人並びに議事録作成者の指名
9. 議題の確認
10. 理事長予定者挨拶
11. 直前理事長予定者挨拶
12. 理事長予定者報告
13. 審議事項
 - 第1号議案 一般社団法人 尾道青年会議所 2021年度 理事会構成図（案）に関する件
 - 第2号議案 一般社団法人 尾道青年会議所 2021年度 委員会構成図（案）に関する件
 - 第3号議案 一般社団法人 尾道青年会議所 2021年度 所管業務（案）に関する件
 - 第4号議案 2021年度 出向者に関する件
 - 第5号議案 その他
14. 協議事項
 - 第1号議案 その他
15. 報告依頼事項
16. 連絡事項
17. 監事予定者講評
18. 次回開催日の確認
19. 閉 会
20. 点 鐘

理事長予定者報告

8月26日(水)	新理事研修	於：西國寺
8月28日(金)	第1回正副理事長予定者会議	於：事務局
9月10日(木)	第1回理事予定者会議	於：尾道国際ホテル

事務局連絡

9月24日(木)	次年度室合同委員会	於：グリーンヒルホテル尾道
9月25日(金)	全国大会	於：札幌市市内
～9月27日(日)		
10月9日(金)	第2回正副理事長予定者会議	於：事務局
	上程締切 10月2日(金)	17:00まで
10月21日(水)	第2回理事予定者会議	於：尾道国際ホテル
10月24日(土)	広島ブロック大会	於：呉市市内
11月9日(月)	第3回正副理事長予定者会議	於：事務局
	上程締切 11月4日(水)	17:00まで
11月17日(火)	第3回理事予定者会議	於：尾道国際ホテル
11月28日(土)	会員会議所会議(新旧)	於：未定
12月7日(月)	第12回理事会(新旧)	於：尾道国際ホテル
12月9日(水)	第4回正副理事長予定者会議	於：事務局
	上程締切 12月4日(金)	17:00まで
12月14日(月)	第4回理事予定者会議	於：尾道国際ホテル
12月25日(金)	第5回正副理事長予定者会議	於：未定

「粹」 ～前向きに、楽しく～

2021年度 理事長
安楽城 大作

尾道は日本遺産に認定されるほどの恵まれた風土や受け継がれてきた歴史や文化、伝統を持つ誇り溢れるまちです。しかし、世界的な新型コロナウイルスの蔓延により、その根幹が脅かされています。このような時だからこそ、それぞれの組織のリーダーたる我々全員が若い力を結集させ、本質を見極め、前向きに行動し、未来を創造していかなければなりません。我々が、先人たちから引き継がれてきた想いを基としながらも、固定観念に捉われることなく前向きに活動を繰り返していくことが、まちに暮らす人々の活力へと繋がり、組織の活性化へと繋がり、まちの未来を創り上げる。そうした気概を持って、活動を展開してまいります。

新型コロナウイルスの蔓延により様々な活動が自粛に追い込まれる中、尾道においてもあらゆる分野で負の影響が生じてしまっています。現状をしっかりと認識し、苦しみを分かち合い、まずはまちが活気を取り戻す活動を展開していかなければなりません。

活動の自粛を目の当たりにし、半ば当たり前のように享受してきた伝統・文化に対し、それが当たり前でなかったことを思い知らされました。活動ができる有難さを再認識し、尾道の伝統・文化に積極的に関わり、その継続に向けてまち一体となって取り組んでいかなければなりません。

当たりの前のことが当たり前のようにできなくなってしまったのは子供たちも同様です。人生において数少ない学生生活の思い出が次々と自粛に追い込まれるなか、子供たちの将来に及ぼす影響は図り知れません。このような状況下においても、子供たちが他者とのつながりや思い出を創り上げることのできる環境を出来る形で整えること。それが今このまちに暮らす大人の責任であると考えます。

今後の尾道の未来を創造するための活動も並行して模索していかなければなりません。まちの発展は一部の人の功績であっては長続きしません。尾道に暮らす我々一人一人がまちをしっかりと見つめ、補い合っていかなければなりません。持続可能な尾道の未来の創造に向け、まち一体となって取り組むべき活動を模索してまいります。

また、天災はどのような状況下においても起こりえます。そこに目を背けることなく、過去の経験を踏まえ、今後も予想される災いに対して継続的に対処し、防災に対する輪を広げていかなければなりません。

まちの未来をより良い形で創造していくために、我々の組織自体がさらに活気溢れ、魅力を持った団体へと成長していかなければなりません。我々が青年会議所活動を行うことができるのは、諸先輩方が連綿とその志を継承し続けてこられたからです。動く力、考える力そして決断する力を持たなければ地域に貢献することはできません。そして我々が人として成長するための一番の原動力である出会いを未来に繋げていくためにも、会員拡大は大きなテーマです。

また、青年会議所の活動がまちの発展に寄与するためには、我々の活動に対し広く賛同を得る必要があります。そのために、このような状況下ではあるが、我々自身がまちに出て、多くの方々と交流を図り、JC運動を積極的に発信していかなければなりません。

2020年代がスタートするにあたり、尾道青年会議所としてどのような信念を持ち、どういった形で未来のまちの活気に繋げていくかを今一度見つめなおし、未来の仲間たちに引き継いでいきましょう。我々自身が活気を漲らせた活動を展開し、発信していくことが、まちを元気づけることに繋がっていくと確信しております。

困難な状況だからこそ見えるものがあります。それをしっかり見つめることで、自身の置かれていた環境に感謝し、それを支えてくれる方々に敬意を感じることができます。私たちがまずそれを実践し、周りに伝え広めていくことがリーダーの務めではないでしょうか。どのような状況においても大事なことを見極め、活力を周りに波及することのできる人間、そんな粋な人間の集まる組織として、我がまち尾道を盛り上げていきましょう。前向きに、楽しく。

「義」

2021年度 社会開発室
副理事長 島田 元太

日々変化する社会情勢。

前例が通用しないことが多々ある中で、2021年度我々が地域を思い行動していくことは容易いことではありません。そうした中でも、試行錯誤しながら自らの思いにリミットを設定せず、本質を見極めチャレンジすることが我々の役割であり、使命とも言えるでしょう。

地域を想うメンバーそれぞれの行動が単に一人よがりなものではなく、周囲への幸せとなるよう力強く歩いていくことが今後の広がりを生み出し、心の豊かさを持つ人へと成長させてくれるはずです。義の心で不可能なことでさえも可能にしてしまう心意気を持ち、活動に取り組もう。

次なる時代に胸を張って引き継げる社会を目指して。

全てのことに感謝を忘れることなく。

「力」

2021年度 指導力開発室

副理事長 吉田 雄太

明るい豊かな社会の実現には次代を担う地域の子供達の育成は欠かせません。

子供達が大人になり、これからの尾道を担っていく人材となる時、故郷での経験は間違いなく彼らの活動の原動力となるはずです。

子供達に「尾道で育ってよかった」と思ってもらえるような環境を提供していくために、我々が今何をすべきかを模索していかなければなりません。

そのための「力」を、今私たち尾道青年会議所は求められています。

ここで言う「力」とは、行動力、求心力、発信力をはじめ、尾道青年会議所が活動をするための源となるものであり、私はこの「力」を生み出すために、組織として堅固であることが不可欠であると考えます。一枚岩ではない組織は何をしても中途半端になってしまいますし、組織としても意味を成しません。

この尾道青年会議所が創立されて以来64年が経ちますが、近年会員の結束力が希薄になってきているのではないかと危惧をしています。

たとえ委員会単位で一つになったとしてもまだ不十分です。会全体で同じ方向にベクトルを向け一枚岩となり、10年、20年先を見据えたこの尾道青年会議所の在り方を模索していく必要があります。

そのために、今一度「縦のつながり、横のつながり」を強化し、目まぐるしく変化する時代の中でも変わる事の無い確固たる組織としての「力」を発揮し、共に高め合って参りましょう。

「 LOVE & PRIDE 」

2021年度 JC運動推進室

副理事長 高升 純

尾道青年会議所は創立から64年を迎え、諸先輩方の情熱と高い志のもとで、時代の変化に対応しながら、明るい豊かな社会の実現という理想を根底に、様々な活動を展開してきました。

現在、60年を超える愛と誇りある運動を受け継いだ私たちは今、世界的な危機に直面しています。

しかし、このような時だからこそ我々が想いを共有し、この事態をピンチとチャンスが同時に来ていると捉え、地域に何を求められ、何を必要とされているのか。今一度考える時だと考えます。

この困難な状況だからこそ、模索迫及し、我々が運動と発信することにより、郷土愛と誇りを持った人々が増え、未来は明るくなるのではないのでしょうか。

我々は時代の先端を行き、未来をより明るくする為の先駆けとなる組織だと考えます。英知と勇気と情熱を持って、我々にしか表現できない絵を描くことができるのではないかと。

愛と誇りを胸に邁進しましょう。明るい豊かな故郷の未来の為に。

「 Create しよう！ 」

2021年度 専務理事
歌 一行

経営学者 P.F.ドラッカーの数ある名言の中に、企業の目的は『顧客の創造 (create a customer)』という言葉があります。

青年会議所の目的は『明るい豊かな社会の実現』です。

2020年は新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るい、企業の経済活動は後退、青年会議所活動においても制限を余儀なくされました。

この先もこのような不透明の中、2021年の船出となります。

60余年に亘り諸先輩方が築き上げた尾道青年会議所の歴史を基に、『明るい豊かな社会の実現』に向け、理事長の想いを具現化する…

このような状況下において決して平坦なことではないと思いますが、だからといって航海を止めるわけにはいきません。

若いわれらが奮起し、枠に囚われることなく、自由な発想で未来を創造し事業を構築する。決して理事メンバーだけでは成し遂げられません。メンバー一人一人が想いを馳せ、そのポジションで出来ることを全うする。若いわれらが一致団結してムーヴメントを起こすことでこの困難を乗り越えていけると 생각합니다。

ニューノーマルの時代。

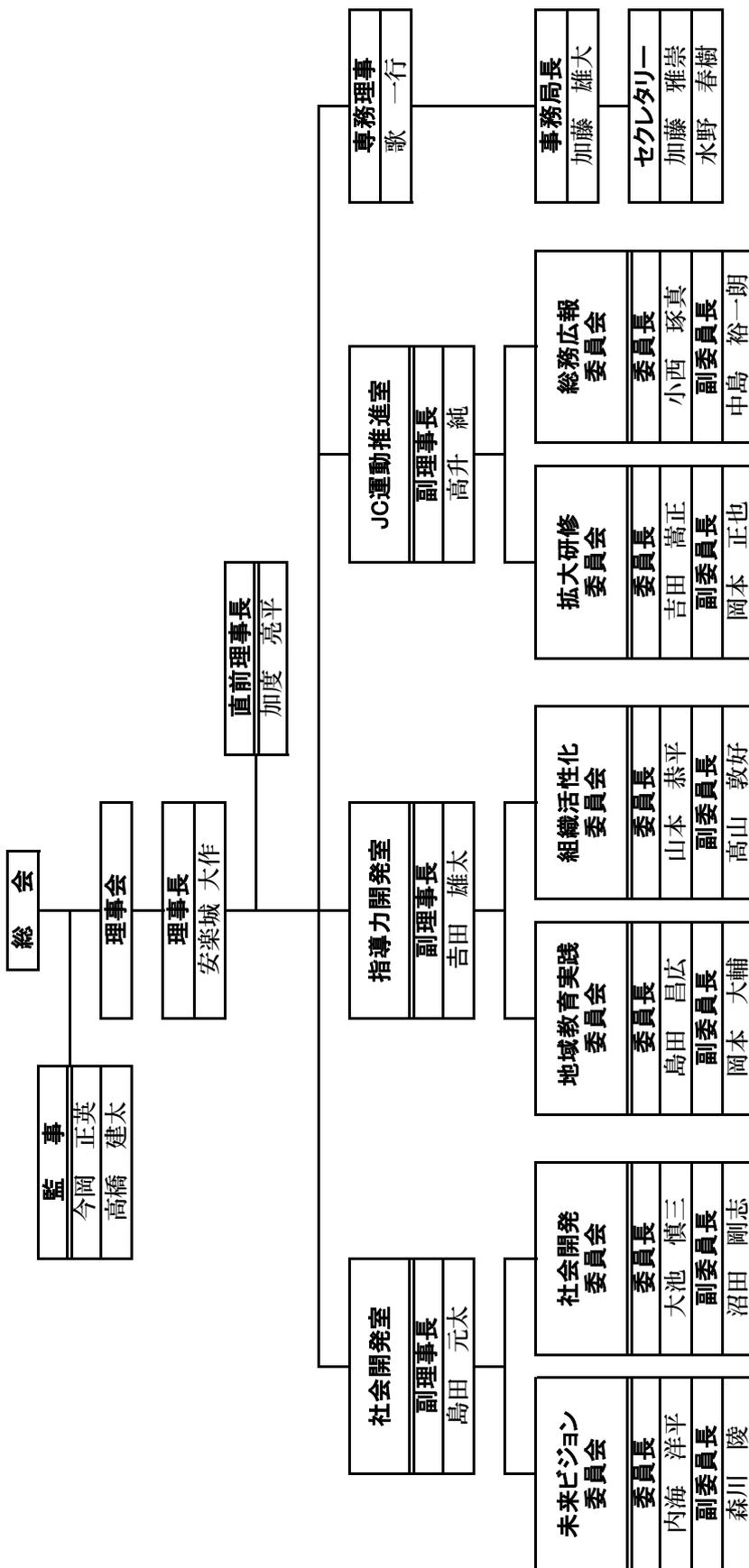
どの時代においても、

諸先輩方が築き上げた尾道青年会議所の歴史を受け継ぎつつ、

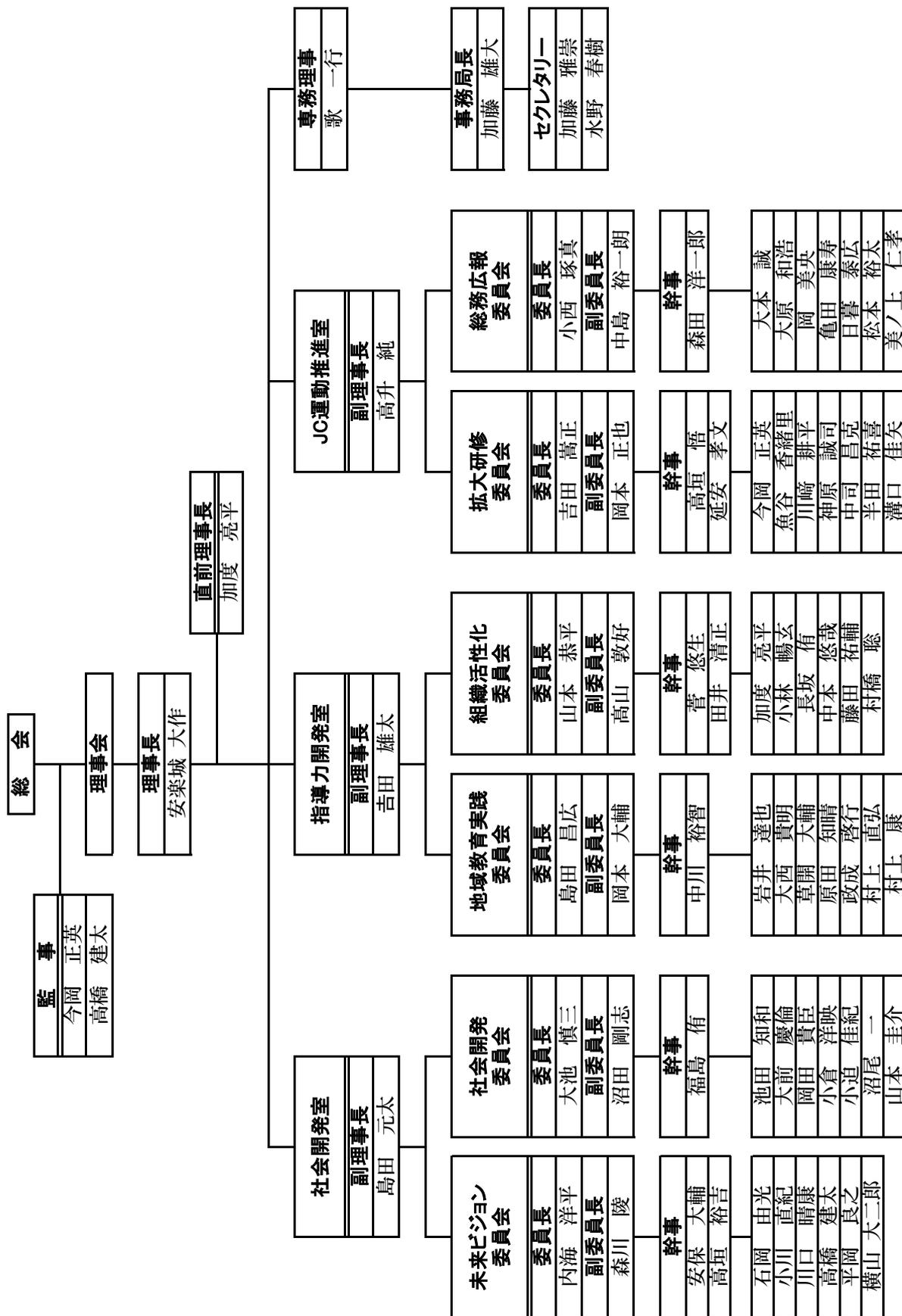
新たな尾道青年会議所の歴史を

Create しよう！

一般社団法人 尾道青年会議所 2021年度 理事会構成図(案)



一般社団法人 尾道青年会議所 2021年度 委員会構成図(案)



一般社団法人 尾道青年会議所 2021年度 所管業務（案）

【 社会開発室 】

◆未来ビジョン委員会

活気溢れるまちづくり事業の調査・研究・実践	通年
持続可能な魅力あるまちづくり創造への調査・研究・実践	通年
例会行事	5月
例会行事	10月
会員拡大の実践	通年

◆社会開発委員会

災害に強いまちづくり事業の調査・研究・実践	通年
尾道の伝統文化の調査・研究・実践	通年
新年例会	1月
例会行事	9月
会員拡大の実践	通年

【 指導力開発室 】

◆地域教育実践委員会

次世代育成事業の調査・研究・実践	通年
会員ならびに会員家族の交流事業の研究・実践	通年
例会行事	3月
交流例会	7月
会員拡大の実践	通年

◆組織活性化委員会

次代に繋げる組織づくり事業の調査・研究・実践	通年
例会行事	2月
夏期講習	8月
しまなみ3JCへの参画	通年
会員拡大の実践	通年

【 J C運動推進室 】

◆拡大研修委員会

会員拡大の調査・研究・実践	通年
例会行事	4月
新入会員ガイダンスの調査・研究・実践	7月
仮入会員研修の調査・研究・実践	9月
例会行事	11月
クリスマス会	12月

◆総務広報委員会

例会・総会の設営及び運営	通年
活動記録の整理・保存及び広報活動の実践	通年
全般的な庶務の遂行	通年
例会行事	6月
新理事研修	8月
卒業例会	12月
会員拡大の実践	通年